

運輸新聞

E-mail inquiry@unyu.co.jp URL http://www.unyu.co.jp

発行所・運輸新聞株式会社
東京都荒川区西日暮里3-6-10
佐々木ビル3F 〒116-0013
TEL03-5685-0035
関西支社 大阪市中央区瓦町1-3-2
〒541-0048 TEL06-6209-3261
発行人・野口香織
火・金発行(祝日を除く)
3,600円/月(送料・税込)

2020年
5月22日(金)
第17303号

全国132店舗で営業中!

トランクルームの押入れ産業

〒105-0004 東京都港区新橋6-16-10 御成門BNビル9F
TEL 03-6402-0410 honbu@oshiire.co.jp



全日本トラック協会は、18日、日本貨物運送協同



18日、日本貨物運送協同

危険手当給付創設を 全ト協 日貨協連 2次補正で与党に要望

組合連合会(日貨協連)とともに、自民党の岸田文雄政務調査会長と公明党トラック議員懇話会(北側一雄会長)に、新型コロナウイルスにかかわる今年度第2次補正予算編成に対する支援要望を行った。

要請事項は、緊急事態宣言下でのエッセンシャル(必要不可欠な)事業であるトラック運送に対する支援として、①高速道路料金の大口・多頻度割引実質50%以上の適

用、②特定警戒都道府県へ輸送するドライバーへの危険手当給付制度の創設、③ドライバーに対するマスクや消毒液などの優先給付。

経営危機に直面する事業継続支援として、①雇用調整助成金の上限額(月額80300円)引き上げ、②休業中の従業員が失業給付金を受給できる「みなし失業」制度の創設、③資金繰りの支援、④持続化給付金制度の要件緩和および、⑤休車車両に対する自動車関係諸税の猶予。

全ト協から坂本正己会長、浅井隆副会長、柁野龍二理事長、日貨協連から吉野雅山会長、御手洗

供となり、ID・パスワード入力により利用が可能。月額定額制。

9月末まで無料提供

サービス開始に伴い、トライアル無料期間を設定。新型コロナウイルス感染症の影響で需要が急増している物流業界に貢献できるよう、台風シーズン(6月)から9月末までの4カ月間は無料で提供する。

新サービスは、国土交通省などが推奨する「ホワイト物流推進運動」の取り組み(異常気象時の運行中止・中断の判断など)に活用できる。

日本郵便の2020年3月期経営成績は、郵便・物流事業は増収だったものの、国際物流事業などの減収により売上高3兆8399.3億円(前期比3.1%減)となった。営業利益は179.0億円(同1.6%減)、経常利益は168.1億円(同6.5%減)。当期利益は、国際物流事業におけるト



11日(金)8時の予報の段階で48時間先(18日7時)までの影響予測を表示。東日本を中心に「悪天候」が目立つ

日本郵便の2020年3月期経営成績は、郵便・物流事業は増収だったものの、国際物流事業などの減収により売上高3兆8399.3億円(前期比3.1%減)となった。営業利益は179.0億円(同1.6%減)、経常利益は168.1億円(同6.5%減)。当期利益は、国際物流事業におけるト

日本郵便の2020年3月期経営成績は、郵便・物流事業は増収だったものの、国際物流事業などの減収により売上高3兆8399.3億円(前期比3.1%減)となった。営業利益は179.0億円(同1.6%減)、経常利益は168.1億円(同6.5%減)。当期利益は、国際物流事業におけるト

日本気象協会

72時間先の影響表示

物流向けに悪天候時の安全支援

日本気象協会は、悪天候時の輸送安全を支援する物流向け新サービス「Gostopマナジメントシステム」の提供を6月1日から開始する。高速道路や主要国道の輸送影響リスクは今冬にサービス開始を予定している。

各路線のインターチェンジ(IC)ごとに、72時間先までの輸送影響リスクを表示。台風が発生した際には、日本気象協会が保有する独自技術を使って、詳細な進路予測や雨量・暴風予測などを運行タイムラインに沿って台風上陸の最大7日前から提供す

国土交通省 特定広域道路指定へ 高規格道路と一体整備

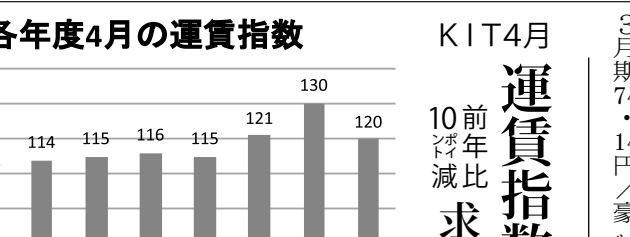
慢性的な渋滞、災害時のリダンダンシー(多重性)、拠点へのアクセス性などさまざまな課題を解決するため、国土交通省は「新たな広域道路ネットワークに関する検討会」を3月に設置し、5月11日に中間とりまとめに向けた骨子を報告。広域道路ネットワークは求められるサービスレ

安副会長が出席し、岸田政調会長と北側会長に要望書を手渡した(写真)。

費用面でも人件費などの固定費負担が重く、営業損益(EBIT)は1億1700万豪ドルの損失

国際物流事業(トール社、JPTホールロジステイクス社、トールエクスプレスジャパン)社の合計は売上高85億6400万豪ドル(前期比1.1%減)、634.9億円(同9.4%減)。豪州経済の低成長が続く中、新型コロナウイルス感染拡大に伴う取扱量の減少や、1月のトール社へのサイバー攻撃の影響を受け減少。

費用面でも人件費などの固定費負担が重く、営業損益(EBIT)は1億1700万豪ドルの損失



KIT4月 運賃指数は120
前年比10%減 求車は66.3%減

全日本トラック協会と日本貨物運送協同組合連合会(日貨協連)がまとめた4月分の求車率(We bKIT)成約運賃指数は、前月比6%減、前年同月比10%減の120であった。

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

た。4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

特定広域道路は、広域道路のうち高規格幹線道路と一体となって機能する主要な幹線道路であり、①ブロック都市間を連絡し、②ブロック都市圏内の拠点連絡や中心都市を環状に連絡し、③高規格幹線道路や重要な空港・港湾を連絡する機能を有する道路と定義。

2段階で計画することにより、ブロック都市圏を形成するとともに、大都市圏の競争力を向上させ、空港・港湾など交通拠点へのアクセスを強化し、災害に備えたりリダンダンシーを確保していく。

死者となる死亡事故件数(軽貨物を除く)は、4月は15件(前年同月比3人減)発生し、これにより1~4月の累計は71人(前年同月比4人減)となった。

1~4月の死亡事故件数の内訳は大型41人(同3人減)、中型16人(同4人減)、準中型13人(同4人増)、普通1人(同1人減)。

4月累計で71人 事業用貨物車 事業用貨物車が第1当

事業用貨物車が第1当

事業用貨物車が第1当

事業用貨物車が第1当

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。

4月の指数は、うちロジスティクス事業8200万豪ドルの利益、フォワードینگ事業は3000万豪ドルの損失、エクスプレス事業は9900万豪ドルの損失、コーポレートなどは6900万豪ドルの損失となった。円換算は期中平均レート(20年3月期74.14円/豪ドル)による。



螢